

館報

庄内



庄内地区	
平成28年11月1日現在人口	
世帯数	6,786戸
男	7,476人
女	7,459人
合計	14,935人
発行 庄内地区公民館	
(ゆめひろば庄内)	
電話	24-1811
FAX	24-1812

住民約600人が参加 防災運動会開かれる



今年度で9回を数えるドリーム庄内「秋のつどい」とは、庄内地区の住民が団結し絆を深め、1年で最も大きなイベントだ。

牛伏寺断層直上に位置し、幾つもの河川が集まるこの地区は、昔から災害に耐えてきた。住民の備えに対する強い意識は、今年「防災運動会」として結集したのだ。

10月23日、庄内公園に老若男女が集い防災にちなんだ競技で盛り上がった。その熱気と勢いは、肌を刺す秋風と曇り空をも吹き払う、まさに庄内人の底力が煌めく1日だった。



コラム

大規模災害が起きると、その直後はどの家庭でも危機感を持って、熱心に対策を講じるものです。我が家もそうでした。でも時間が経過するにつれて、当初の意識は薄れて「後でやろう。今度やろう。その内やろう」で、「いつかやろう」ってなりますよね。なかなか家庭では防災対策って定着しにくいのが現状ですね。

実際、いつ起きるか分からない災害への備えを継続的に維持することは大変です。でも絶対必要なことですよ。

そこで何が必要なのか改めて調べてみました。様々な防災マニュアルを読んで分かったことは、自分でできる対策とそうでない対策があるということ。要は「身の丈」にあったことしかできないのです。

でもね、やらないよりやった方が良くは決まっています。災害前と災害後の対策があって、まず取り組んだのは災害前の対策です。我が家では家具の転倒防止やガラス戸の破損防止くらいかな。全ての対策って現実はできないことの方が多いですね。でも対策と

(H)

消防のおじさんに
水を届けるんだ



火消しリレー

ガラスの破片? (卵のカラ) だ
あぶないぞ



防災障害物リレー



総員、
消火活動開始!



バランスを
崩さないように

応急タンカ作りって
意外と大変



タンカできた
救護所へ急げ



慌てない
安全第一じゃ

地震だ!
何を持ち出すんだ?



目が見えない
任せる僕が連れていく

防災借り物競走



私はこれが必要だ!

筑摩小学校
合唱団のみなさん



並柳小学校スクール
バンドのみなさん



筑摩小学校
金管バンドのみなさん



開成中学校
吹奏楽部のみなさん



よいしょ、よいしょ
負けないぞ!



つなひき

旦那さん急いで
追いつかれる



紅白男女別リレー

飛び入り参加
目立ちたがりな人達...

パン食い競走



奥さん早く
接戦ですよ

